(五)一、産業別整理ヲ行ナハネバナラヌ現在ノ労働[illegible]内部ニ於テモ日
ヲス、ソノ爲ニハ
乃至ヲ實行ニ移シ更ニ他組合ヲシテモ之ニ倣ワ様ニセナケレバナ
云フ風ニ具体的ニ考ヘテハナラヌ、全國的ノ運動ニ出シ得ル範囲
ツテ居ルカドウカヽ考ヘテ又力ヲ有ツテ居ル[illegible]組合ノ[illegible]ルトカ
一全國労働ハコノ考ヘヲ持ツテ[illegible]合ノ[illegible]
トテ、主又ハ[illegible]件十數大[illegible]ニ[illegible]ヲ論ナテ
充分覺悟シテ行カネバナラヌ[illegible]外ノ組合ニ[illegible]ネバナラヌ」
來タスコトヲ考慮ニ入レナケレバナラヌ、ソレデコレハ[illegible]ヲ
起シタ々、戦線統一ヲ實行ニ移サシトスル組合ハ反[illegible]ヲ
年間戦線統一ノ点ニ取ヒ、ソノ爲ニ[illegible]ニ於テ分裂ヲ[illegible]キ
事実一組合ノ戦線統一スルコトハ困難デアル、全國労働ハ二ナ

本部　瀬川[illegible]

労働組合戦線統一ノ件

本紡織ヲ除イテハ之ヲ行ナハネバナラヌガ他組合ヲシテモコノ機運ニ赴カシメネバナラヌ。

二、未組織大衆ヲ組織化セネバナラヌ。何トナラバ今日組合ガ分レ資本ノ壓力ニ對抗スルコトガ出來ヌ結果何時迄タッテモ現狀ヲ脱シ得ヌノダ、資本ノ壓力ニ對抗スル爲ニハ相當ノ組合員數ヲ增スコトガ必要デアル、ソシテソノ力ニヨッテ上カラモ又下カラノ大衆ノ力ニヨッテモコノ戰線統一ノ力ヲ助成セネバナラヌ

コノ二方針ガ根本的デアルガ

(B)組合トシテ共通ノ問題ヲ他ノ組合ト協議スルコトモ必要デアル日本勞働クラブニ加入シタコトモ其爲デアル、ソシテ之ヲ將來全國勞働組合會議ニ轉化セシメナケレバナラヌ

現在クラブニ加入セル組合ハ政治的ニモ經濟的ニモ方針ガコトニナッテ居ル、全國勞働ガクラブニ加入シテ尙半年デアルガ既ニ

財團法人協調會大阪支所